

解答と解説

1. 次の植物は花か、花の一部、または蕾を薬用部分とするが、これらの生薬名を（ ）内に書きなさい。

コブシ	(辛夷)	
エンジュ	(槐花)	
カワラヨモギ	(茵陈蒿)	
ヒメガマ	(蒲黄)	
スイカズラ	(金银花)	葉及び茎は忍冬であり、不正解

2. 次の植物の主要な成分はどれか、右側の成分名から選び、線で結びなさい。

クララ	bornyl-isovalerate
キハダ	swertiamarin
カノコソウ	rutin
メハジキ	matrine
センブリ	berberine

3. 次の文章のなかで正しいものを選び、その記号を解答欄に書きなさい。

- a. トロロアオイは根に多量の粘液質を含み、和紙の糊料として有名である。
- b. カワラヨモギは精油を沢山含み、生薬名を山梔子と称し、消炎利尿薬とする。 (生薬名は問1参照)
- c. ニンニクは根を大蒜と呼び、古くはエジプトのピラミッド建設に一役かった。 (薬用部分は鱗茎)
- d. カノコソウは根茎に精油や配糖体を含み、精神不安やヒステリーの治療に使われる。

解答 a , d (dの薬用部分は正しくは根と根茎だが、正解とします)

4. 次の中から苦味健胃作用のある生薬を3種類選び、基原植物の和名で解答欄に記載しなさい。

苦参、蒲黄、黄柏、大蒜、当薬、沙参、益母草

解答 クララ キハダ センブリ

5. 次の植物(和名)に当てはまる薬用部分及び用途をそれぞれ線で結びなさい。

植物名	薬用部分	用途
カワラヨモギ	樹皮	消炎、鼻疾、頭痛、花粉症
ナツメ	蕾	利胆作用、抗腫瘍作用
ニガキ	果実	苦味健胃薬
エンジュ	頭花(花穂)	強壯、利尿、鎮静、ヒステリー
イヌサフラン	花粉	コルヒチン製剤、痛風
メハジキ	材(木部)	止血、利水、火傷
コブシ	開花期の地上部	収れん、止血、毛細血管強化
スイカズラ	葉及び茎、蕾	解熱、解毒、抗菌
ウスバサイシン	根及び根茎	浄血、止血、月経不順
ヒメガマ	種子(成熟)	咳止め、痰切り、鎮痛、鎮静

問2と問4は関連性大であり、問5は問1となおさら関連性大です。植物名、生薬名、薬用部分、成分そして用途とすべて関連させて覚えることが、生薬検定克服の鍵です。